



目まぐるしく変わる  
まちのくまを紹介。  
情報をお寄せください。  
☎03-5935-7881

**満開の桜の下、大森ならではの宴**  
4/5 大森さくらフェスティバル

品川大井海岸の若者館屋「まつ乃家」のステージをはじめ、近隣のバーが腕を振った本格カクテル、海苔や銘菓が当日全品500円で楽しめる宴。子ども向けに昔の遊びやカクテル体験コーナーも。  
日時: 2009年4月5日(日) 12:30~16:00  
会場: 大森北グリーンベルト前売チケット: 1,000円(ご飲食引換券3枚つき)  
主催: 大森さくらフェスティバル実行委員会  
問合せ: TEL03-3298-2155 (Bar Tenderly 宛)

**母の日の風物詩 10日はパレードも**  
5/9~10 第10回大井・大森マフェア

大田区と品川区の境に位置する大森駅周辺の住民・団体・企業がその道根を越え、まちの活性化を目指して毎年開催されている「大森マフェア」。記念すべき10回目を迎え、名称も「大井・大森マフェア」と新たにパワーアップ。以後1年ごとに「大井」「大森」の順序が入れ替わる。  
日時: 2009年5月9日(土) 10日(日)  
会場: 大森駅前広場・大森ベルポート他  
主催: 第10回大井・大森マフェア実行委員会  
問合せ: 大森マフェア事務局 TEL03-3766-3653

<http://ima-doki.net/>

# まちに出て、 ともに暮らそう



▲学童保育クラブの様子。手作りのおやつをみんなで食べる。

**profile 020 NPO法人みんなの家**  
98年に任意団体「地域福祉事業みんなの家」として学童保育事業をスタート。当初は拠点もなく、公共施設を週3回借りて遊具や絵本を運びこんだ。ほどなく知人のついでに大森北17時までを過ごす場所が誕生。説明会の反響も大きく、当初から日平均1人ほどの利用があったという。重度の障がい児を抱えた家庭ほどニーズが高かった。長期休暇中だけ利用を希望する声も多く聞かれた。「みんなの家」を実現する上で中村さんが重視したことがある。アセスの保障だ。移動の困難は常に障がい者にとっては大きな課題。障がい者が社会の活動に参加させようとする。結局最後は家族の負担を強く感じる。自分自身でこの送迎サービスを提供して受け持つことになった。03年に財団法人ワンポイント送迎車の助成を得られるまでは、タクシーや知人から借り受けたい車を使用。設立当初は、利用者の多くが通う天口養護学校現 特別支援学校「本校は自宅までの往復に使った。バスなどのパス停を変更する配慮にも助けられた。実際、理事の佐々木桃菜さん

## 働ける障がい者の確保 障がい者雇用促進

今よりもみなさんの学童保育クラブに集まりたい。年齢も学校も異なる子どもたちには、スタッフの手づくりのおやつを食べて、実にお互いの絆を深めたい。障がい者の職業訓練の場

## ちいきのちから

学童保育クラブの運営や生活支援サービスを提供を通じて、心身に障がいをもつ子どもや大人、そしてその家族が地域で当たり前の生活を送り、社会の一員として自己実現していくことを目的とした「みんなの家」事業に力を入れている。今後の展開を、創設メンバーの村和利さん、杉下直美さんに聞いた。

(取材: 文 たかたあや 撮影: 高橋弘樹)



▲子ども2人+スタッフ1人の体制で見守る

「カフェ・スペース」(大森北)で出かけたこと。現実となる。

98年に任意団体「地域福祉事業みんなの家」として学童保育事業をスタート。当初は拠点もなく、公共施設を週3回借りて遊具や絵本を運びこんだ。ほどなく知人のついでに大森北17時までを過ごす場所が誕生。説明会の反響も大きく、当初から日平均1人ほどの利用があったという。重度の障がい児を抱えた家庭ほどニーズが高かった。長期休暇中だけ利用を希望する声も多く聞かれた。「みんなの家」を実現する上で中村さんが重視したことがある。アセスの保障だ。移動の困難は常に障がい者にとっては大きな課題。障がい者が社会の活動に参加させようとする。結局最後は家族の負担を強く感じる。自分自身でこの送迎サービスを提供して受け持つことになった。03年に財団法人ワンポイント送迎車の助成を得られるまでは、タクシーや知人から借り受けたい車を使用。設立当初は、利用者の多くが通う天口養護学校現 特別支援学校「本校は自宅までの往復に使った。バスなどのパス停を変更する配慮にも助けられた。実際、理事の佐々木桃菜さん

「多くの人に知り合いたい。支えをもらって、息子の生活が豊かなものになった」と言っている。親も落ち着いて夕食を作れたり、弟が幼い時は一緒に過ごす時間が作れたり、気持ちに余裕をもて本人と接するようになってきた。と語る障がい者のサビスタは、結果としてその家族のケアにもつながっている。当初資金は利用者からの会費収入だけ。大田区にも「みんなの家」のような通所訓練事業に対する補助金制度はあるものの、2年

## 生まれ育ったまちで生活する環境づくり

設立から11年。その間利用者が増え続け、08年には大森東へ、03年に下丸子へと移転。また居宅介護など障がい者の個別支援事業への参入を目指し、02年LIFE法人格を取得。学童クラブは、学校の週5日18時まで、学校の長期休業時は10~17時の活動を確保できるように。卒業生も5期を迎えた。並行して外出生活支援事業も行っている。一方、現在学童クラブへの登録は22名。待機児童が26名もいる現実。現状の規模では対応できないのがゆえでもある。今後の事業継続のためにも、障害者自立支援法でも見直す。「遊べる」「ソーシャル」「泊まれる」「シャワー」「出かける」「分イトヘルプ」を兼ね備えた、障がい児者多機能型支援を目指す。08年度は東京都の基盤整備事業補

## 3箇のご案内

**むすびつき**  
地域をベースに活動を展開する団体に注目。活動に携わるひとたちの思いに迫ります。参考にしたステキな活動であれば、その範囲は大森にとどまりません。「地域のちから」ここにあり!

**バックナンバーはウェブで!**  
18号 ○ 2009年1月  
NPO法人東京城南福祉センター協賛  
【関とつなぐサポーター】  
17号 ○ 2008年10月  
NPO法人大田教育支援の会  
【元校長先生が現場をサポート】  
16号 ○ 2008年4月  
NPO法人日本酒合ハレボール協会  
【男女混合ハレボールの全国大会を運営】  
15号 ○ 2008年1月  
NPO法人福祉コミュニティ大田  
【誰もが暮らしやすい地域の拠点作り】  
[www.oomori-cafe.com](http://www.oomori-cafe.com)

**読者プレゼント**  
アンケートにお答えいただいた方の中から抽選で、ステキなプレゼントをお贈りします。

**花と喫茶とコニク雑貨のお店**  
**HAPPY PETALS**  
A FLOWER AND GIFT SHOP  
オリジナルブーケ(¥1,000) 抽選で5名様プレゼント  
〆切平成21年5月31日満期有効

第19号「大森まちづくりカフェ」をどらで手に入れられましたか?  
 郵送  お店・公共機関 [店名:  
 知人から  イベント [行事名:  
第19号「大森まちづくりカフェ」の感想をお聞かせください

あなたのおすすめのお店は?  
(所在地?その理由は?)

あなたが知りたい大森の情報は何か?

【お名前】 [男・女]  
【ご住所】  
【年代】 才代 [email]  
【今後大森まちづくりカフェからのお知らせを】  希望する  希望しない  
宛先: 大森まちづくりカフェプレゼント係  
〒143-0024大田区中央4-4-16 FAX: 03-5935-7881

**助金を元に、学童クラブの改修と、3床のシャワーに対応できる設備を整えることができました。**

同時にスタッフのホームヘルパー2級や移動介護従事者などの資格取得も進めていきます。

少人数ながら、地方の入所施設に移動するを得なかった学童クラブの子どものための後悔の念が、いつも胸を突く。と杉下さん。障がい者も、生まれ育ったまちで当たり前のように生活し続けられるように、環境を整えること。今も「みんなの家」を支える信念である。

**DATA**  
NPO法人みんなの家  
大田区下丸子2-24-24千代田工具ビル1F  
TEL 03-3759-5288  
FAX 03-3759-8290  
E-mail: npominnaoie@s8.dion.ne.jp  
<http://minnaoie.at.weby.info/>  
(生活支援事業クオレ)

**おいでよ! 大田区民活動支援施設**  
**こらぼ大森**  
大田区大森西2-16-2  
イベントに関するお問い合わせは...  
**大森コラボレーション**  
☎ 090-2558-8027  
最新情報はホームページ! **こらぼ大森** 検索  
<http://homepage2.nifty.com/collabo-ohmori/>  
わたしたちは「大森まちづくりカフェ」を応援しています

**銀座ブロード法律事務所**  
多彩なニーズに迅速にお応えします  
弁護士 堀 廣士  
弁護士 山岸 宏彰  
弁護士 佐賀 豪  
大森より振替のアクセス  
〒104-0061 東京都中央区銀座1-4-9 第一田村ビル5階 (有楽町駅歩3分)  
TEL 03-3564-0173

**杉田浩二税理士事務所**  
〒140-0004 墨客 緊急書物庫工庫  
東京都品川区南品川14-15-503号  
TEL: (03)5460-5529 FAX: (03)5460-6393  
E-mail: info@sugita-k.net  
URL: http://www.sugita-k.net/

**ヒーリングサロン**  
**Aquarina**  
アケエリーナ  
シータヒーリング/ホメオパシー  
☎ 03-3776-0820  
<http://aquarina.net/>  
〒143-0026 東京都大田区西馬込1-23-15-102